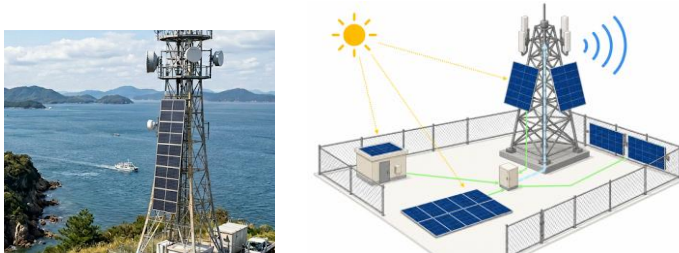
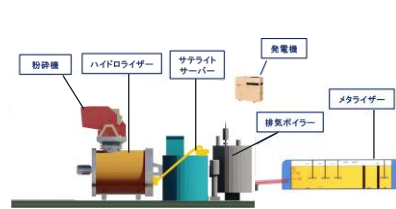


「次世代再生可能エネルギー技術社会実装推進事業」 採択事業の概要（1/2）

発電技術	太陽光発電（カルコパイライト太陽電池）	バイオガス発電
代表事業者	ソフトバンク株式会社	八千代エンジニアリング株式会社
目的	<u>カルコパイライト太陽電池の施工性・耐久性等の検証を通じて都内の各所への展開に向けた設置・導入条件を整理する</u>	<u>亜臨界水処理技術*1を用いたバイオガス化発電技術の難処理紙に対する有効性を検証する</u>
実施場所	東京都内の島しょ部に存する通信基地局（予定）	東京都内の紙類リサイクル施設（予定）
事業概要	強風・塩害等の過酷環境下にある島しょ部の鉄塔等にカルコパイライト太陽電池を設置し、発電性能や耐久性のほか、高所・壁面等における設置可能性等を検証する <主な検証内容> ・ 発電性能（設置面・方位別の発電量、出力推移） ・ 耐久・安全（固定部の浮き・緩み、腐食、浸水、発熱） ・ 施工・保守（作業人数・時間、工具、動線、設備干渉） ・ 横展開性（屋根・壁面・フェンス・鉄塔への適用条件）  通信基地局での発電システム（イメージ）	紙コップ等プラスチックラミネート加工が施された難処理紙を資源化する工場において、独自の分別不要粉碎機を用いてバイオガス生成効率、発電性能等を検証する <主な検証内容> ・ ハイドロライザー（加水分解装置）の前処理性能（有機物分解率・対応廃棄物種類） ・ メタン発酵効率（バイオガス発生量・メタン濃度・発酵安定性） ・ 発電性能（発電出力・設備利用率） ・ 残渣・環境（消化液成分・CO2削減量）  

*1：加水分解で有機廃棄物を短時間で低分子化する廃棄処理技術

**「次世代再生可能エネルギー技術社会実装推進事業」
採択事業の概要（2/2）**

発電技術	フラクタル型太陽光発電
代表事業者	株式会社JDSC
目的	<u>フラクタル型太陽光発電の活用による、空間制約・景観制約下での再エネ導入の拡張可能性と都市ヒートアイランド緩和の余地を検証する</u>
実施場所	東京都内のオフィスビル敷地内駐車場、歩道等（予定）
事業概要	オフィスビル敷地内の複数個所にフラクタル型の太陽光発電設備を設置の上、IoTセンサーによって各種データを取得し、発電性能や遮熱・冷却効果等を検証する < 主な検証内容 > - 発電性能 （パネル同士の相互遮光条件下での発電性能の把握） - 冷却効果（空間・路面の冷却効果） - 耐久性（パネル・コネクター等の耐久性）  実装時のイメージ